



社会福祉法人 博愛会
デイサービスセンター ルーエハイム



うららかな日の続く折柄、皆様はどのような春をお迎えでしょうか。「菜の花」の見事さに目を奪われ、「松の若緑」もこの季節ならではのものです。デイサービスご利用の皆様にも花の話題が多くなってきました。送迎の車中から満開の桜をしばし見惚れてしまいます。今月も暖かな日差しをうけたデイルームでのご利用者様のお元気な様子をお届けいたします。どうぞ御一読下さい。

* 月に1度おやつ作りをしています * 3月30日(火) かぼちゃの鬼饅頭作り



“鬼饅頭”とは薄力粉、砂糖、牛乳などを混ぜ合わせた生地、角切りのさつまいもを加えて蒸したお菓子のことを言います。少ない材料で手軽に作れるお菓子ですね！表面にいくつもさつまいもの角切りがみえる様子が、ごつごつして、鬼やその金棒を連想させることから、その名称が付いたようです。

今回は、さつまいもの代わりに「かぼちゃ」を使って鬼饅頭作りに挑戦しました。

花柄のエプロンに照れながらも、力強く材料を混ぜてくださった男性陣。「おまかせ下さい」とテキパキ作業をこなしてくださった女性陣。皆様の共同作業のお陰で、かぼちゃの甘さが引き立った、おいしい鬼饅頭が出来上がりました。



* 毎月10日はトモの日！ * 3月10日(土) 春のビタミン御膳

- ☆ 筍ご飯
- ☆ 鯖の西京チーズ焼き
- ☆ グリーン玉子豆腐
- ☆ ひじきと豆のビタミンサラダ
- ☆ 新玉葱とわかめのスープ



☆ おやつ ☆



抹茶マール蒸パン

☆ 一口メモ ☆

献立に出てくるグリーン玉子豆腐の“グリーン”の正体は、ほうれん草！ほうれん草はビタミンAや葉酸が豊富な食材です。お浸し、胡麻和え、バター炒めや、裏ごししてスープなどに用いられます。

調理をするとかさが3/4程度に減るので、量も摂りやすい食材ですね☆



サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

TEL 059-372-3811(代) fax 059-372-3814

ホームページ <http://www.ruheheim.com>

※ ホームページ スタッフブログの“ルーエハイム通い”では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。





* 桜花行事のご紹介 *



今回の行事は、春にちなんだ俳句をご利用様に詠んで頂き、桜の花びらで飾りつけた短冊に貼りつけ、皆様で作品鑑賞をいたしました。素晴らしい作品には皆様も「上手やなあ」「なるほどなあ」と関心していらっしゃいました。なかには、「川柳」調に日常の出来事をユーモアを交えて表現された作品には、ご利用者様



・職員一同爆笑する場面もあり、楽しい時間を一緒に過ごさせていただきました。



♪ デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています (週1回隔週の水・金曜日)

☆ 桜の季節になりました ☆

♪ さくら さくら 野山も里も 見渡す限り
かすみか雲か 朝日ににおう
さくら さくら 花ざかり ♪

(昭和16年以降に作られた現在の1番の歌詞です)



日本古謡として馴染みのある“さくら”。
実は三重県にゆかりのある歌詞ということをご存知でしたか？

松阪出身の国文学者 本居 宣長の 「敷島の 大和心を ひと問はば 朝日に匂う 山桜花」
の和歌がもとになって作られたとされています。

そのお話を聞き、利用者様の中には「へえ～、そうですか」と初めて耳にした方も見えたようです。

by 音楽療法士 A・K

* ボランティアさんが来てくれました *



* 4月10日(土)「ジャムズィ」の7名の皆様に来所いただき、太鼓を中心とした打楽器でアフリカの民族音楽を演奏していただきました。演奏が始まってしばらくすると、体でリズムをとる

ご利用者様や、手拍子をうったり、カスタネットやタンバリンを鳴らして、飛び入りで踊りに参加されるご利用者様もいて、「よかった、よかった」「体が勝手に動いたわ」と大反響でした。



* 4月12日(月)「踏のとう」の皆様においでいただきました。

「踏のとう」の皆様には何度も来所いただいておりますが、その芸(ゲイ?)の完成度の高さにはいつも感動いたします。ご利用者様も「いつもきれいやね」と褒められる方もいらっしゃれば「えっ!あの人男の人ですか」と驚かれる方もいて、テイルームは感動と笑いの渦に包まれました。



編集後記

この季節、野外では桜の木がこぞとばかりに自己主張し合って、春を謳歌しています。気候上はまさに「春爛漫」ですが、しかし暦の上では早や「晩春」です。やがて「春惜しむ」「惜春」となり、下旬には「夏近し」の気配が漂ってきます。季節の移り変わりは確実に、そしてあっという間に過ぎ去ってしまいます。ご用心を・・・

那須・佐々木